

北海道岩見沢東高等学校定時制のスクール・ポリシーについて

北海道教育委員会が再定義した本校のスクール・ミッション（存在意義・社会的役割）に基づき、スクール・ポリシーとして3つの方針を策定しました。

スクール・ミッション

- ・望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- ・生徒個々の特性に応じた指導を通して社会的自立の基礎となる資質・能力を身に付けた生徒の育成

スクール・ポリシー

【育成を目指す資質・能力に関する方針】

- ・基本的な生活習慣を確立し、主体的に学ぼうとする意欲を育む。
- ・多様な価値観を認め合いコミュニケーションを図る力を育む。
- ・生命の大切さを理解し、自他を尊重する心を育む。

【教育課程の編成及び実施に関する方針】

- ・必修教科・科目を中心に編成し、基礎学力の定着を図る。
- ・自己実現に資するよう、特別活動や総合的な探究の時間の充実を図る。
- ・定通併修を活用した三修制を導入し、3年での卒業を可能とする。

【本校を志望して欲しい生徒像】（入学者の受け入れに関する方針）

- ・新しいことにも積極的に挑戦し、学び続けていこうとする生徒
- ・互いを認め合い、人との関わりを大切にしようとする生徒